令和4（2022）年度法学部・法学研究科研究大学院　前期 【参集式試験】 時間割表（掲示）

	7月25日（月）				7月26日（火）				7月29日（金）				8月1日（月）				8月2日（火）				8月3日（水）				8月4日（木）			
	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室	講義コード　授業科目（教員）	受講者数	試験方法	教室
1 8:50-10:20 試験時間 9:00-10:20									社会保障法_嶌さやか	88	六法及び条文を両面印刷したもの（片面印刷は認めないが、各法律の最終頁のみ片面印刷でも可）の持込みを許す。ただし、書込みのないものに限る。（六法貸与）	法2（119）							国際私法_井上泰人	29	六法の持込みを許す。ただし、判例の記載及び書込みのないものに限る。（六法貸与）	法2（119）	家族法_吉永 一行	227	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152），法2（119）				
									刑事法入門_大谷 祐毅	181	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152），法3（93）									司法制度論_今津 綾子	174	一切持参を許さない（六法貸与）	経1（150），小1（30）				
2 10:30-12:00 試験時間 10:40-12:00	日本法制史Ⅰ_坂本 忠久	35	一切持参を許さない	法3（93）	労働法_桑村 裕美子	74	一切持参を許さない（六法貸与）	法3（93）	民事法入門_久保野 恵美子	173	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152），小1（30）									憲法Ⅱ_中林 暁生	180	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152），法2（119）	国際政治経済論_岡部 恭宜	38	一切持参を許さない	法3（93）
	現代政治分析_金子 智樹	217	一切持参を許さない	法1（152），法2（119）	西洋政治思想史Ⅰ_鹿子生 浩輝	241	一切持参を許さない	法1（152），経1（150）	契約法・債権総論_池田 悠太	182	一切持参を許さない（六法貸与）	法2（119），法3（93）																
					刑事訴訟法_大谷 祐毅	88	一切持参を許さない（六法貸与）	法2（119）																				
					比較憲法_佐々木 弘通	11	一切持参を許さない	小1（32）																				
12:00-13:00	昼休み																											
3 13:00-14:30 試験時間 13:10-14:30					刑法Ⅱ_成瀬 幸典	169	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152），小1（30）					中国政治論_阿南 友亮	24	一切持参を許さない	法3（93）					経済法_滝澤 紗矢子	76	一切持参を許さない（六法貸与）	法1（152）	現代民法特論I_池田 悠太	29	持込自由。ただし、紙媒体のものに限る。	法2（119）
																					信託法_田中 和明	55	一切持参を許さない	法3（93）	会社法Ⅰ_脇田 将典	127	六法の持込みを許す。ただし、判例の記載及び書込みのないものに限る。（六法貸与）	法1（152）
4 14:40-16:10 試験時間 14:50-16:10													行政法Ⅰ_大江 裕幸	119	六法の持込みを許す。ただし、判例の記載及び書込みのないものに限る。（六法貸与）	法1（152）									ヨーロッパ政治史Ⅱ_平田 武	21	配布資料・自筆ノートの持ち込みを許可する。	法3（93）
5 16:20-17:50 試験時間 16:30-17:50																												

（令和4年6月15日現在）

※１　解答時間は，８０分となる。
※２　授業期間中と講義室（試験室）及び時間割が異なる場合があるため，注意すること。
※３　オンライン・レポート試験を実施する科目については，別途掲示する。
※４　教室が複数ある科目については、試験当日、どちらの教室になるか教室前にいる係員が案内する予定。

◎法学部・法学研究科専門教育科目の履修修正申請期限：２０２２年７月１５日（金）
ただし、下記科目については、レポート試験の問題発表日の前日まで
海洋法、国際政治史、公共政策特論Ⅱ、実務政策学D社会安全政策論、刑事学入門Ⅰ～サイバー空間を含む安全な社会の確保に向けた近年の課題について～
また、履修修正手続きについては、法学部教務係（law-kyom@grp.tohoku.ac.jp）までメールで問い合わせすること。